

外科

外科

(2024年3月在職者名)

副院長・乳腺内分泌外科部長・乳腺センター長・ がんセンター長・遺伝診療センター長・ 中央手術部長・歯科部長	大城戸政行
診療部長・外科統括部長・ 内視鏡手術センター長	植木 隆
診療部次長・消化器外科部長・ 医療安全管理部長	山元 啓文
呼吸器外科部長	松本耕太郎
外科医長	梁井 公輔
消化器外科医長	河野 博
乳腺内分泌外科医長	金城 和寿
外科医師	後藤 佳登、佐伯 潔、島崎亜希子 田中 佑一、中釜 英将
顧問	一宮 仁

▶ 活動内容

年度末の2024年3月に当院第1例目のロボット支援下手術を、直腸癌に対して行った。2022年12月の第1回のロボット支援手術導入検討会開催後、数回の委員会決議を経て最新のda Vinci Xiに機種が選定され、2023年12月に配備された。他施設への症例見学・実機を用いたトレーニング・手術室でのシミュレーションを行い、麻酔科・手術室・臨床工学部などの協力で無事に1例目のロボット手術が終了し、患者は無事退院した。2024年にかけて直腸切除に加え胃癌手術を行い、呼吸器外科領域にも適応拡大を行う予定である。

各々の疾患に対して標準的な治療の安全な提供、治療成績の向上を目指し、先進的な最適な治療を行うべく、消化器外科、呼吸器外科、乳腺内分泌外科の3専門分野に分かれて診療を行っている。診療は各部長による管理のもと主治医と担当医で対応し、各部門でカンファレンスと回診を行っている。チーム医療の一環として、放射線科・消化管内科・肝胆膵内科・腫瘍内科・呼吸器内科・病理診断科・形成外科などとカンサーボードを含めた合同カンファレンスで意見交換を行って、最良の医療提供に行っている。

治療方針の決定に際しては、疾患のみならず全身状態を十分把握して手術を含めた治療法を提示し、できるだけ判り易い説明と話し合いのもと患者さんの意見を尊重し、個々の患者さんにとって最善の治療を常に提供できるように心がけている。最適と思われる治療が明らかな場合は「説明と同意」を意味するインフォームドコンセントを重視し、治療選択肢が複数ある場合は患者と一緒に治療を決定する「共同意思決定」のシェアードディシジョンメイキングを行うよう努めている。

▶ 外来患者数

	2021	2022	2023
新患	765	697	760
再来	10,465	10,710	10,900
計	11,230	11,407	11,660

▶ 入院患者数

	2021	2022	2023
入院	1,034	1,007	1,009
延べ患者数	13,613	13,482	12,708
平均在院日数	11.3	11.5	10.9

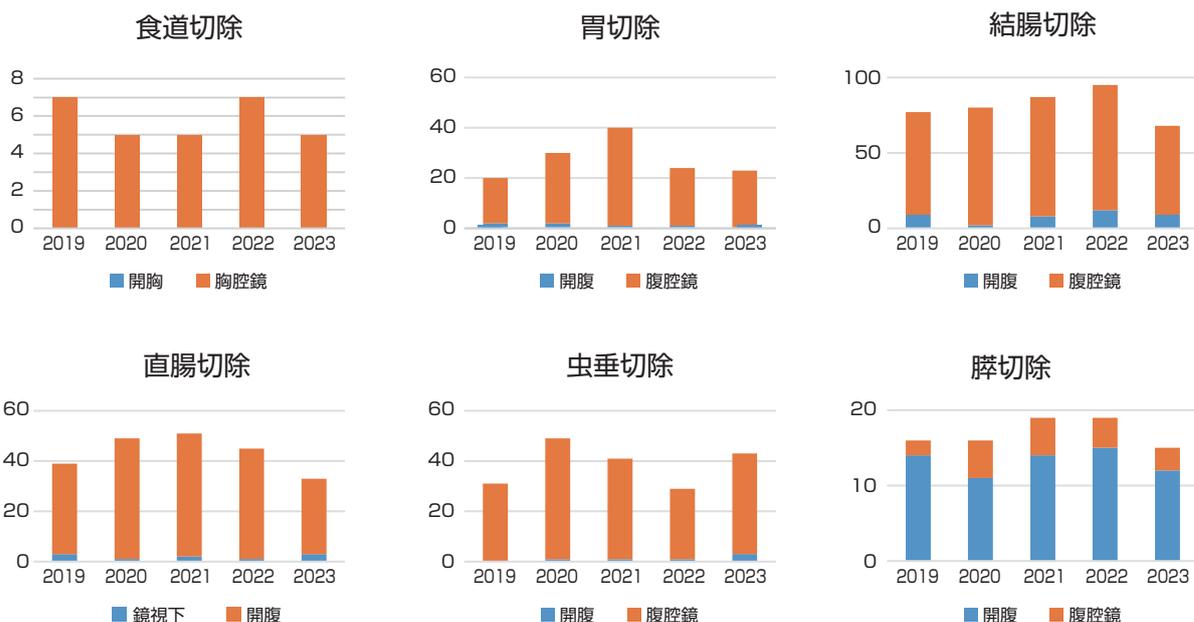
▶ 手術件数推移

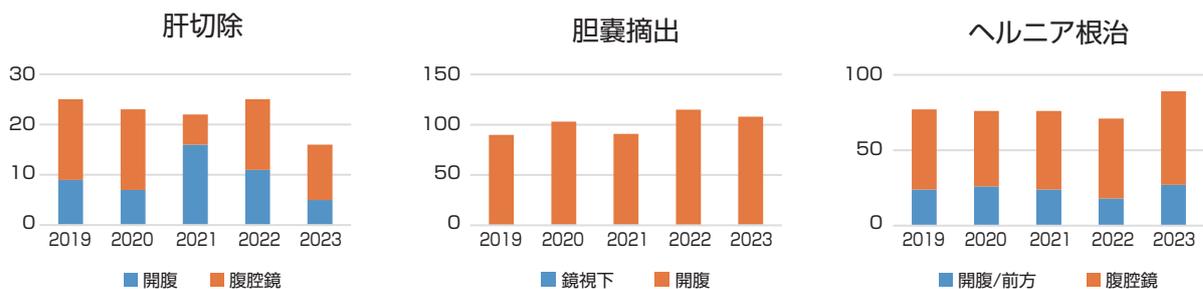
	2019	2020	2021	2022	2023
食道	5	5	7	6	4
胃・十二指腸	32	50	47	30	35
小腸・虫垂・結腸	176	184	200	180	174
直腸・肛門	56	61	68	54	40
肝胆膵脾	136	147	144	172	143
腹腔・腹膜・後腹膜	114	97	114	98	112
乳腺	180	150	195	161	216
肺	71	86	72	85	68
縦郭	8	6	11	9	9
頭頸部	24	13	18	11	10
末梢血管	144	147	125	136	95
手術総数	946	946	1,001	942	908

▶ がん切除手術件数推移

	2019	2020	2021	2022	2023
食道がん	4	5	7	5	3
胃がん	20	30	40	22	23
結腸がん	65	69	72	76	55
直腸がん	40	48	49	44	31
肝がん	23	21	16	25	11
胆道がん・膵がん	13	18	16	19	21
肺がん	48	64	48	55	51
乳がん	152	123	171	141	202
甲状腺がん	13	5	9	5	1

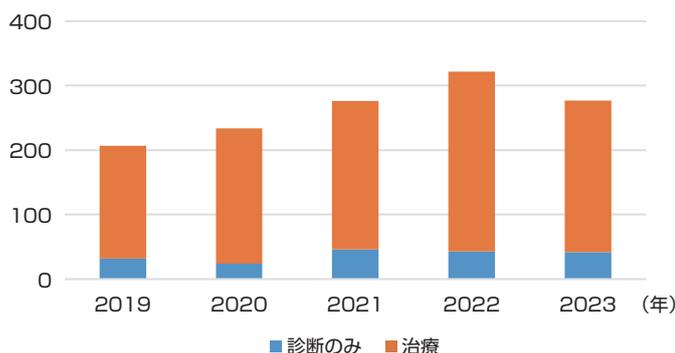
▶ 内視鏡手術割合の推移



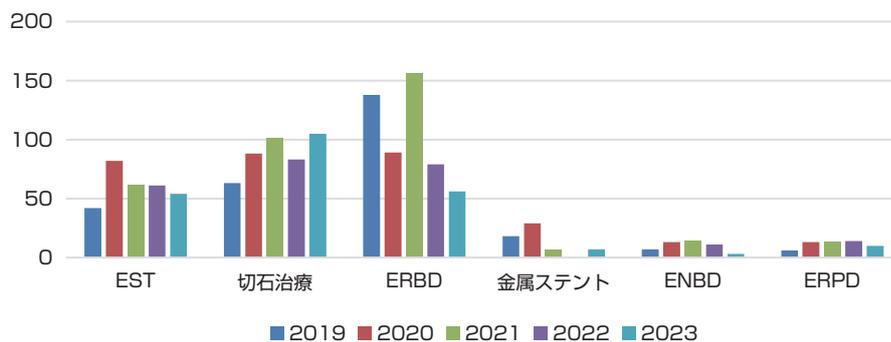


▶ ERCP 件数

ERCP 診断・治療 年次推移



ERCP 治療例詳細 (重複あり)



▶ 入院患者年齢構成

年齢	2021	2022	2023
10歳未満	0	0	0
10代	6	9	9
20代	22	25	17
30代	54	44	48
40代	121	87	106
50代	163	158	170
60代	212	203	201
70代	319	291	296
80代	121	172	141
90以上	16	18	21
計	1,034	1,007	1,009

▶ 地域別紹介患者数

		2021	2022	2023	平均
福岡市	中央区	295	380	296	324
	東区	127	128	163	139
	西区	126	125	136	129
	早良区	98	84	123	102
	博多区	70	81	76	76
	城南区	92	41	74	69
	南区	46	39	33	39
福岡市計	854	878	901	878	
糟屋郡	112	88	114	105	
県外	58	42	57	52	
糸島市	52	42	37	44	
大野城市	18	4	24	15	
春日市	18	13	19	17	
飯塚市	12	8	13	11	
太宰府市	11	3	9	8	
筑紫野市	9	5	9	8	
福津市	6	11	9	9	
古賀市	5	1	6	4	
宗像市	9	1	6	5	
その他	28	45	31	35	
総合計	1,192	1,141	1,235	1,189	

2023年 学会発表

演者名	共同研究者	演題名	学会名	発表年月日	開催地	
金城和寿	久保 真 遠藤香代子 貞刈良彦 塚本竜生 緒方俊郎	谷口雅彦 山田 舞 甲斐昌也 田中将也 中村雅史	統合失調症を併う乳癌治療の現状と問題点	第 123 回日本外科学会定期学術集会	2023 04/28	東京都
金城和寿	久保 真 島崎亜希子 肥川和寛 沼田早苗 檜垣浩一 緒方俊郎	遠藤香代子 山田 舞 貞刈良彦 木村芳三 田中将也 谷口雅彦	乳癌を合併した Peutz-Jeghers 症候群の I 例	第 29 回日本遺伝性腫瘍学会学術集会	2023 06/16	高知県
金城和寿	久保 真 森崎隆史 齋村道代 梅田修洋 大城戸政行 中村雅史	甲斐昌也 古賀健一郎 大友直樹 阿南敬生 光山昌珠 中村雅史	日本人乳癌における AJCC 第 8 版に準拠した解剖学的ステージと予後予測ステージの比較解析：多施設共同研究	第 31 回日本乳癌学会学術総会	2023 06/29	神奈川県
大城戸政行	佐藤瑠 米田玲子		妊娠期炎症性乳癌の治療選択	第 31 回日本乳癌学会学術総会	2023 07/01	神奈川県
島崎亜希子	久保 真 溝口公久 山田 舞 森崎隆史 小野真弓 中村雅史	坂井和子 高尾由佳 林 早織 甲斐昌也 西尾和人	原発性乳癌における c t DNA 解析の意義	第 31 回日本乳癌学会学術総会	2023 07/01	神奈川県
後藤佳登	中山宏道 山元啓文	渡邊雄介	当院で手術を行った胆嚢隆起性病変 82 例の検討	第 59 回日本胆道学会学術集会	2023 09/14	北海道
山元啓文	中山宏道 後藤佳登	渡邊雄介	胆嚢内乳頭状腫瘍の 4 例	第 59 回日本胆道学会学術集会	2023 09/15	北海道
新藤晃大	後藤佳登 河野 博 山元哲文	佐伯 潔 梁井公輔 植木 隆	術前に診断できた副脾梗塞に対して腹腔鏡下副脾摘出術で治療ができた一例	第 122 回日本消化器病学会九州支部例会	2023 11/24	沖縄県
前田直樹	後藤佳登 田中佑一 河野 博 山元啓文 大城戸政行	中金英将 佐伯 潔 梁井公輔 植木 隆 一宮 仁	穿通性胆嚢炎に対して ERGDB を施行し著効した一例	第 122 回日本消化器病学会九州支部例会	2023 11/24	沖縄県
小川祐希	河野 博 田中佑一 後藤佳登 山元哲文 大城戸政行	中金英将 佐伯 潔 梁井公輔 植木 隆 一宮 仁	遠隔リンパ節転移を伴う Stage IV 胆嚢癌に対して、拡大胆嚢摘出術および脾頭十二指腸切除を行い、長期生存を認めた一例	第 122 回日本消化器病学会九州支部例会	2023 11/24	沖縄県
Kaneshiro,K.	Kubo,M. Yamada,M Koga,K. Saimura,M Otomo,N Ueda,S. Anan,K. Okido,M Nakamura,M.		Comparison of Prognosis between TNM classification and classification according to AJCC 8th edition in Japanese breast cancer patients : A Multicenter Retrospective Study	2023 San Antonio Breast Cancer Symposium (46Th)	2023 12/08	アメリカ
田中佑一	植木 隆 佐伯 潔 河野 博 山元啓文	小佐井孝彰 後藤佳登 梁井公輔 一宮 仁	結腸憩室炎に対する腹腔鏡下結腸切除手術の検討	第 36 回日本内視鏡外科学会総会	2023 12/09	神奈川県
植木 隆	中金英将 小佐井孝彰 後藤佳登 梁井公輔	田中佑一 佐伯 潔 河野 博 山元哲文	前方臓器浸潤を伴う局所進行大腸癌に対する子宮・膈壁・膀胱切除を伴う腹腔鏡下前方切除術	第 36 回日本内視鏡外科学会総会	2023 12/09	神奈川県
一宮 仁			公と民、コロナ禍で見えた役割分担と連携：福岡県の現状と課題	第 25 回日本医療マネジメント学会学術総会	2023 06/24	神奈川県

▶ 2023年 論文掲載

著者名	共著者名	演 題	雑 誌 名	年	巻号	ページ
Tamura,K.	Ueki,T. Nakayama,H. Watanabe,Y. Sada,M. Nagayoshi,K. Mizuuchi,Y. Ohuchida,K. Ichimiya,H. Nakamura,M.	Preoperative prediction of malignancy and surgical treatment strategy in appendiceal tumors: multicenter review of 51 consecutive cases	Langenbeck's Archives of Surgery	2023	408	9
大河原一真	渡邊雄介 中山宏道 植木 隆 大城戸政行	保存的治療で軽快した空腸憩室炎穿通による腹腔内膿瘍の1例	日本臨床外科学会雑誌	2023	84(2)	299-304
Mizoguchi,K.	Kawaji,H. Kai,M. Morisaki,T. Hayashi,S. Takao,Y. Yamada,M. Shimazaki,A. Osako,T. Arima,N. Okido,M. Oda,Y. Nakamura,M. Kubo,M.	Granzyme B Expression in the Tumor Microenvironment as a Prognostic Biomarker for Patients with Triple-Negative Breast Cancer	Cancers	2023	15(18)	4456
高尾 由佳	大城戸政行 島崎亜希子 米田玲子	Poland 症候群の低形成乳房に発生した乳癌の1例	日本臨床外科学会雑誌	2023	84(9)	1391-1396